

千葉市

若松 公民館



子どものやる気を刺激する 子どもの笑顔が地域の力になる



▲ 小学校に配布したチラシ

ねらい 子どもお菓子作りリーダー養成講座(全6回)は地域の活動に長年貢献されてきた方を講師に迎え、お菓子作りを通して、人との接し方や思いやりの心を育むことを目的としました。当館でこれまで開催してきた「お菓子作り教室」とは異なり、館主導の承り講座ではなく、子どもたちに自ら考え、動くことを促しました。

実施の様子 近隣の3つの小学校の4～6年生約750人の中から応募のあった8人が、4月から毎月1回、菓子作りの基礎を学び、成果発表の場としてカフェをオープンすることを決めました。夏休み中は、メニューを考えたり、看板やチラシを作ったり、部屋の飾りつけを自主的に行い、準備を

▲ 手作りのチラシを手に、広報活動する様子

整えました。結果、カフェは大盛況。公民館利用者や地域住民が集まり、用意した60食が2時間で完食となりました。

成果 養成講座を修了したメンバーと館の交流は現在も続いており、講座の受付や講師の助手を務めるなど、公民館の運営に協力しています。



▲ 提供したメニューについて丁寧に説明しました

大人の手はほとんどかずに、自分の手で友達と協力してつくることができた。(6年女子) / さいごにちいきのみんながくるのが楽しかった。(5年女子) / 新しい友達? みたいな人たちとカフェをやって楽しかった。(6年女子) / お菓子作りの基礎を学ばせて頂き、発表する場まで用意して下さい感謝です。子ども達の成長する姿、幸せそうな笑顔を見る事ができて、私も嬉しく感動でした! (母) / 子どもたちが生き生きと活動していて人を喜ばせる為に一生懸命で感動しました。(母)

アンケートより
(一部抜粋)